

漁海況情報

沖縄県水産海洋技術センター
901-0354 沖縄県糸満市喜屋武1528
電話：098-852-4530・4531 FAX：098-852-4533

2017年(平成29年)9月 第538号

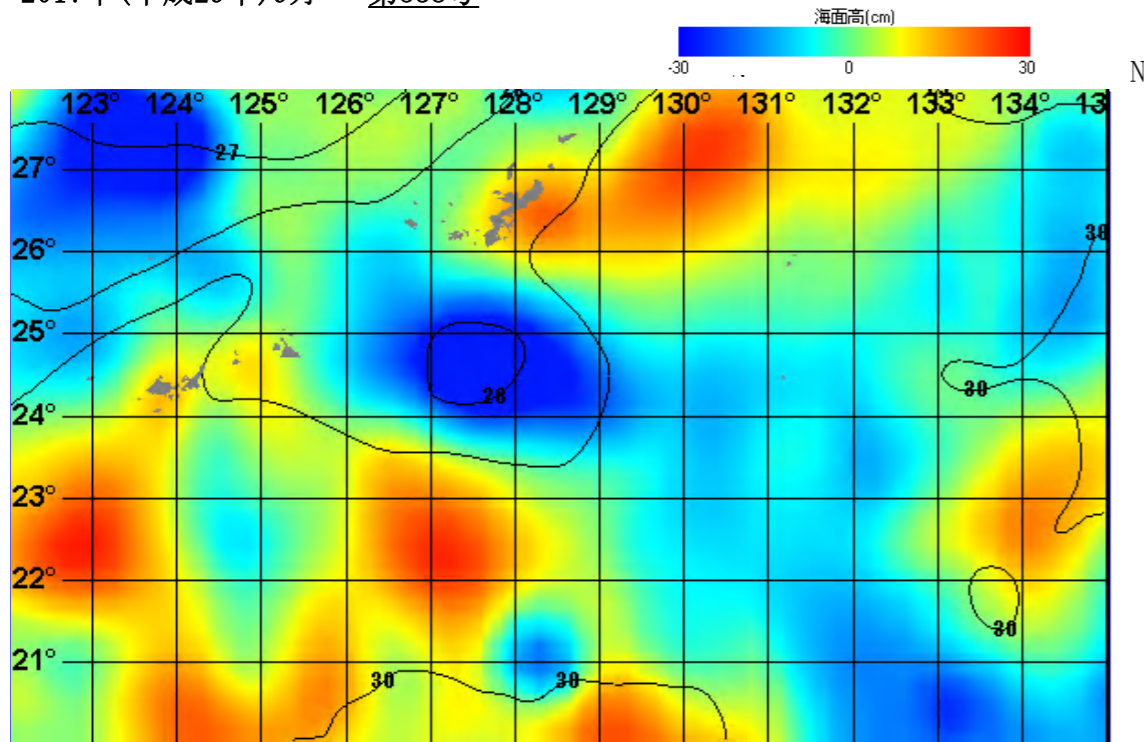


図1. 海況案内人による表面水温(等温度線)・海面高度分布(塗り分け)図(2017年9月19日)

海況案内人の最新情報は下記URLで行っています。
URL:<http://www.pref.okinawa.jp/fish/>
携帯電話からのアクセスは右のQRコードを利用してください。

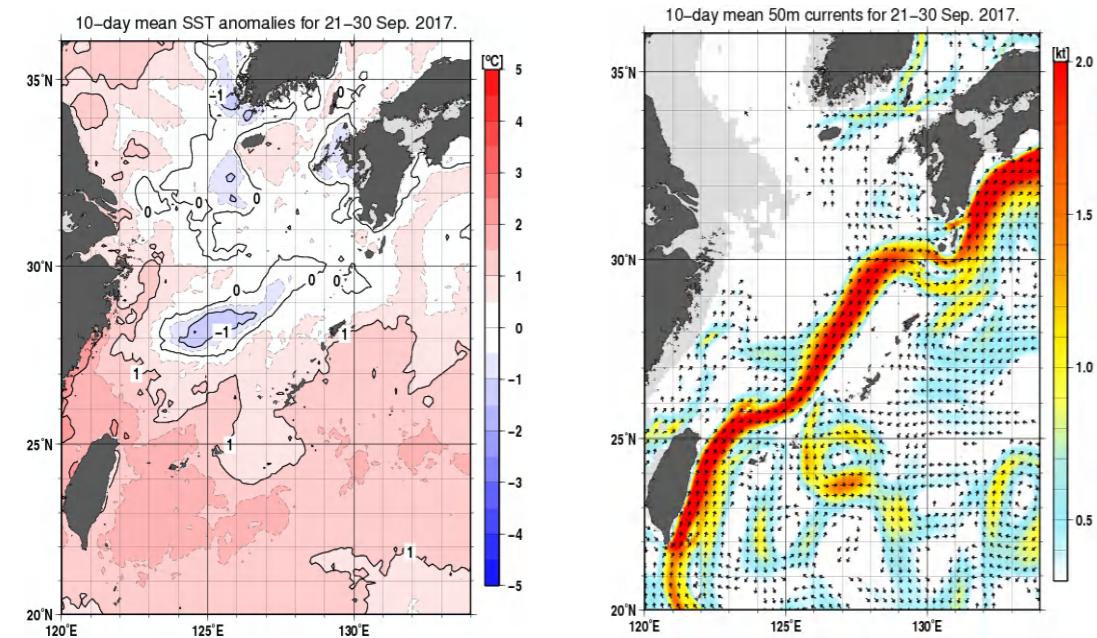


図2. 2017年9月下旬海面水温偏差図(左)及び海流図(気象庁HPより)

漁況

パヤオ漁業：沖縄島南部海域では、キハダ、シビ。伊良部ではシビ、キハダの水揚げが多かった。

表1. 9月のパヤオ漁業の漁協別漁獲量(t)

魚種名	糸満	港川	知念	沖縄市	南部計	伊良部	県内パヤオ総漁獲量
シイラ	1.7	0.5	0.1	0.2	2.5	0.8	4.6
カサギ	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
沖サワラ	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1
カツオ	0.0	0.0	0.0	0.1	0.2	3.3	3.6
キハダ	19.7	5.2	0.7	0.6	26.1	9.0	60.8
シビ	2.1	3.2	1.4	7.4	14.1	20.7	41.6
メバチ	0.0	0.1	1.0	0.4	1.5	0.0	1.6
計	23.4	9.0	3.2	8.8	44.5	33.8	112.4

※合計の15%以上を占める魚種の背景に色を付けて強調している。

表2. 6~10月のキハダ(10kg以上)漁獲量(t)

年/月	沖縄島南部4漁協合計(糸満・港川・知念・沖縄市)					6-10計
	6月	7月	8月	9月	10月	
2013年	10.3	11.3	23.9	16.9	8.2	70.6
2014年	13.6	22.1	16.5	18.8	12.8	83.9
2015年	53.0	32.2	37.7	56.8	24.9	204.6
2016年	50.0	34.9	34.1	33.1	18.8	170.8
2017年	30.6	34.9	24.1	26.1		

表3. 6~10月のシビ(10kg未満)漁獲量(t)

年/月	沖縄島南部4漁協合計(糸満・港川・知念・沖縄市)					6-10計
	6月	7月	8月	9月	10月	
2013年	12.1	24.9	20.6	16.8	9.5	83.9
2014年	5.6	8.3	11.8	11.2	9.3	46.2
2015年	9.3	6.5	5.6	5.8	4.3	31.6
2016年	5.5	7.2	3.6	6.8	4.5	27.6
2017年	13.8	6.4	12.9	14.1		

表4. 6~10月のシイラ漁獲量(t)

年/月	沖縄島南部4漁協合計(糸満・港川・知念・沖縄市)					6-10計
	6月	7月	8月	9月	10月	
2013年	2.9	0.2	0.2	1.8	6.2	11.3
2014年	2.5	0.2	0.6	3.0	3.4	9.6
2015年	1.3	0.1	0.3	2.7	4.1	8.5
2016年	0.7	0.1	0.1	1.2	10.4	12.7
2017年	1.9	0.1	0.4	2.5		

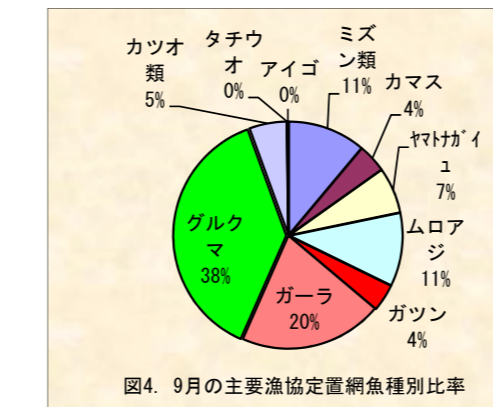


図4. 9月の主要漁協定置網魚種別比率

定置網：9月の全体の漁獲状況は10,510.3kgで、先月(12,875kg)と比べて減少した。主要漁協の漁獲ではガーラとグルクマ、カツオ類を合わせて約7割を占めている。(表5、図4)。

表5. 9月の定置の主要魚種別漁獲量(kg)

魚種名	大型定置			小型定置			合計	県内定置総漁獲量
	読谷	知念	国頭	名護	勝連	与那城		
ミズン類	857.5	103.3	0.0	18.7	10.0	178.0	1,167.5	1,567.5
カマス	219.5	198.3	0.0	4.7	6.4	0.0	428.9	438.8
ヤマトガイ	679.1	0.0	0.0	10.1	0.0	0.0	689.2	689.2
ムロアジ	889.5	178.5	0.0	0.0	0.0	35.0	1,103.0	1,103.0
ガツン	380.2	16.6	0.0	3.4	8.5	0.7	409.4	409.4
ガーラ	1,592.2	337.1	0.0	72.8	50.4	100.4	2,152.9	2,159.5
グルクマ	3,762.7	207.5	0.0	0.0	3.4	0.0	3,973.6	3,973.6
カツオ類	427.4	18.6	0.0	113.9	0.0	0.0	559.9	559.9
タチウオ	0.3	4.0	0.0	0.0	4.7	0.0	9.0	9.2
アイゴ	3.8	4.4	0.0	3.3	0.4	5.0	16.9	19.0
合計	8,812.2	1,068.3	0.0	226.9	83.8	319.1	10,510.3	10,929.1

※合計の15%以上を占める魚種の背景に色を付けて強調している。

注記：統計数値は、小数点第二位以下を四捨五入したため、計と内訳が一致しない場合があります。



テングハギ(チヌマン、チニマン、ツノマン)

糸満ではキハダが19.7t、港川ではキハダが5.2t、シビが3.2t漁獲された。沖縄市ではシビが7.4t漁獲された。知念では、シビが1.4t、キハダが0.7t、メバチが1t漁獲された。また伊良部では、シビが20.7t、キハダが9t漁獲された(表1)。

沖縄本島南部海域における過去5年間の6~10月期のキハダ、シビおよびシイラの漁獲量を表2~4に示した。更に過去4年間の1~12月期のキハダの漁獲量を図3に示した。

9月のキハダの漁獲量は26.1tで、8月(24.1t)に比べて2t増加。昨年の9月(33.1t)と比較して7t減少した(表2、図3)。シビの漁獲量は14.1tで、8月(12.9t)と比べて1.2t増加した(表3)。シイラの漁獲量は8月(0.4t)と比べて2.1t増加した(表4)。

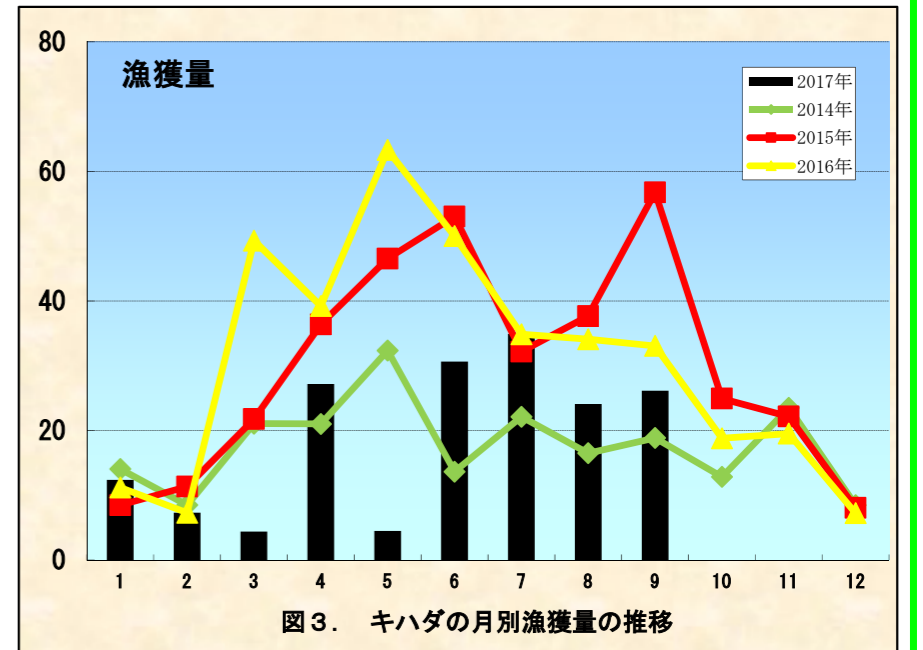


図3. キハダの月別漁獲量の推移